



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社ヒガシトゥエンティワン 上場取引所 東  
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 児島 一裕  
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役(氏名) 田口 宗勝 (TEL) 06-6945-5611 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	17,285	△5.7	633	△29.9	825	△14.0	528	△15.1
2020年3月期第3四半期	18,334	8.0	903	34.8	959	36.4	622	38.3
(注) 包括利益	2021年3月期第3四半期		563百万円(△13.4%)		2020年3月期第3四半期		651百万円(51.6%)	
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	40	74	—	—	—	—	—	—
2020年3月期第3四半期	48	29	—	—	—	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2021年3月期第3四半期	14,023	8,750	62.4	
2020年3月期	15,338	8,376	54.6	
(参考) 自己資本	2021年3月期第3四半期	8,750百万円	2020年3月期	8,376百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	—	—	18.00	18.00	
2021年3月期	—	—	—	—	—	
2021年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	23,500	△6.4	968	△2.9	1,050	△0.5	532	△23.1	40	97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	13,264,000株	2020年3月期	13,264,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	255,042株	2020年3月期	340,542株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	12,977,867株	2020年3月期3Q	12,891,115株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(企業結合等関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による悪化から持ち直しの動きがみられたものの、第3波の影響により、再び国内感染者数が増加しており、景気の先行きは依然厳しい状況が続いております。

物流業界においては、巣ごもり需要によるネット通販市場の拡大に伴う物流需要が拡大傾向にあるものの、世界的に新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な状況下であり、今後の経営環境への影響が依然として不透明な状況にあります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は172億85百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益は6億33百万円(同29.9%減)、経常利益は8億25百万円(同14.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億28百万円(同15.1%減)となりました。営業利益については、新型コロナウイルス感染症の拡大等による影響を受け、景気が急減速するなど運送事業の一部業務等の減少が影響し減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ13億14百万円減少し、140億23百万円となりました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が5億5百万円減少し、営業未収入金が回収等により8億44百万円減少し、差入保証金が2020年4月に稼働した大型物流センター(門真)の賃貸借契約に基づく敷金の支払等により1億52百万円増加いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ16億88百万円減少し、52億73百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が支払い等により10億69百万円減少し、未払法人税等が2億72百万円減少いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ3億73百万円増加し87億50百万円となり、自己資本比率は62.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、2020年10月30日の「通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2021年3月期 通期連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,238,920	2,733,328
受取手形	220,891	199,091
営業未収入金	3,993,293	3,149,163
商品	4,747	4,274
その他	321,440	358,123
貸倒引当金	△8,055	△8,654
流動資産合計	7,771,237	6,435,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,235,756	2,132,185
機械装置及び運搬具（純額）	543,575	471,876
土地	2,618,057	2,598,090
その他（純額）	80,385	85,614
有形固定資産合計	5,477,774	5,287,766
無形固定資産		
のれん	260,072	234,351
その他	149,732	166,769
無形固定資産合計	409,805	401,120
投資その他の資産		
投資有価証券	288,854	332,339
差入保証金	1,039,503	1,192,449
退職給付に係る資産	4,076	2,862
その他	394,283	419,922
貸倒引当金	△46,861	△48,078
投資その他の資産合計	1,679,856	1,899,494
固定資産合計	7,567,436	7,588,382
資産合計	15,338,673	14,023,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,412,101	1,342,800
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	506,687	534,931
未払法人税等	372,883	100,854
賞与引当金	224,227	152,826
その他	1,078,311	927,777
流動負債合計	5,194,210	3,659,189
固定負債		
長期借入金	813,443	715,049
退職給付に係る負債	38,367	40,242
資産除去債務	255,191	255,995
その他	660,480	602,582
固定負債合計	1,767,481	1,613,870
負債合計	6,961,691	5,273,059
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	95,950	96,410
利益剰余金	7,489,799	7,785,888
自己株式	△167,073	△125,126
株主資本合計	8,420,672	8,759,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178	29,113
退職給付に係る調整累計額	△43,868	△37,634
その他の包括利益累計額合計	△43,690	△8,520
非支配株主持分	—	—
純資産合計	8,376,981	8,750,649
負債純資産合計	15,338,673	14,023,709

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	18,334,611	17,285,458
売上原価	14,655,582	13,704,443
売上総利益	3,679,028	3,581,014
販売費及び一般管理費	2,775,710	2,947,932
営業利益	903,317	633,081
営業外収益		
受取利息	380	81
受取配当金	9,508	7,062
受取賃貸料	37,635	36,288
持分法による投資利益	9,881	—
助成金収入	289	151,228
その他	23,248	17,934
営業外収益合計	80,944	212,594
営業外費用		
支払利息	8,592	7,038
賃貸費用	11,040	10,399
その他	5,331	2,806
営業外費用合計	24,964	20,243
経常利益	959,298	825,432
特別利益		
固定資産売却益	—	3,781
投資有価証券売却益	449	—
特別利益合計	449	3,781
特別損失		
固定資産除却損	1,853	1,523
会員権評価損	1,750	2,800
特別損失合計	3,603	4,323
税金等調整前四半期純利益	956,144	824,890
法人税等	333,697	296,179
四半期純利益	622,447	528,711
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	622,447	528,711

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	622,447	528,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,364	28,935
退職給付に係る調整額	3,486	6,234
その他の包括利益合計	28,851	35,169
四半期包括利益	651,299	563,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	651,299	563,881
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

当社は、2020年6月17日開催の取締役会決議に基づき、2020年7月10日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての自己株式85,500株の処分により資本剰余金が460千円増加、自己株式が41,947千円減少し、資本剰余金が96,410千円、自己株式が125,126千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

(会社分割(簡易吸収分割))

当社は、2020年7月29日開催の取締役会において、当社が営むオフィスサービス事業を会社分割により、ヒガシオフィスサービス株式会社(以下「ヒガシオフィスサービス」といいます。)に承継することについて、分割契約の締結を決議し、同日、会社分割契約を締結いたしました。

また、2020年10月1日に会社分割によって当社の事業をヒガシオフィスサービスに承継いたしました。

共通支配下の取引

#### 1. 取引の概要

(1) 対象となった事業の名称及びその事業の内容

対象となった事業の名称：オフィスサービス事業

事業の内容：オフィス移転に関するトータルプランニング、移転・引越し業務及びこれに付帯する一切の事業

(2) 企業結合の法的形式

当社を分割会社として、ヒガシオフィスサービスを承継会社とする会社分割(簡易吸収分割)方式です。

(3) 企業結合日

2020年10月1日

(4) 結合後企業の名称

ヒガシオフィスサービス株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

一般運送事業とはやや性格が異なる一方で、当社の戦略事業と位置づけられる本件事業について、その事業の個性を自由に拡げ、主体的・効率的に事業拡大を図る観点から会社分割により分社化する方針を決定いたしました。ヒガシオフィスサービスにおいては、本件事業に適した社内諸制度を導入し、専門性を持つ優秀人材の確保・育成やお客様サービスの向上等を図り、市場競争力の強化に努めてまいります。

#### 2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。